

今、教育委員は！

平成26年4月

(文責 黒岩)

真新しいランドセルを背負い笑顔で登校する小学一年生、おそろいの制服を着て一段と凛々しくなった中学一年生、そして多くの意欲あふれる先生方をお迎えして、佐久市内23校の小中学校が平成26年度を出発いたしました。

佐久市の学校教育では、「夢や希望を持って輝き、ともに生きる子ども」を願っています。その実現に向けて、市内の小中学校では、自校の実態に合わせて教育目標と、具体的な運営方針を設定して取り組んでいます。

子ども達にとって、学校が楽しい学びの場となるようにしていくことが大事なことだと考えます。

そのためには、学校は勿論のこと、保護者や地域の皆さん方にご協力頂き、学校と地域社会が一体となって子どもの教育を進めて参りたいと思います。

「子どもは社会の宝」と言われます。学校教育のみならず、家庭教育・社会教育の充実も含め、教育委員が目と知恵を重ね合わせて、人間力の向上に向けた教育行政を推進して参りたいと思います。



教育委員会の動き

1 教育委員会事務局に主幹指導主事を配置

本年度より佐久市教育委員会に主幹指導主事を配置しました。学校教育をめぐっては、学力、いじめ、教員の資質向上など、さまざまな課題が提起されています。課題一つ一つは、重い内容で解決にも難しさはありますが、新たに配置の主幹指導主事を中心に、現状分析や学校の実情把握に一層努め、子どもの成長保障・学力保障が充実する学校づくりへの支援をして参りたいと考えております。

2 「読書に心地よい椅子コンテスト」にご参加を！

望月図書館の新設にあたり企画した「望月の光と風と緑 読書に心地よい椅子コンテスト」の作品募集を締め切りました。市内は勿論、遠くは宮崎県や山形県から応募があり、全国17都府県、応募作品数64作品と、大変盛況でありがたく思っています。

今後、7月までに書類選考で選ばれた作品を実際に制作送付して頂きます。その作品を、7月下旬から9月にかけて望月図書館に実際に展示して、市民の皆さんによる投票を実施する予定です。とてもアイデア豊かでユニークな作品も出品されそうで楽しみです。多くの皆さんに、展示された椅子をご覧頂くとともに、実際に座ってテーマに即した椅子を選んで頂きたいと思います。ぜひ、望月図書館に足を運んでください。